

県直営による公の施設の管理運営状況

施設の名称	群馬県立妙義公園
所在地	甘楽郡下仁田町上小坂地内
所管部局・課	森林環境部 自然環境課

1 施設の設置根拠(法律、条例等)

都市公園法、自然公園法、群馬県立公園条例

2 施設の役割

<p>(1) 設置目的 県民の公共の福祉の増進と観光振興(公園)、妙義山の適正な維持管理(管理事務所)</p> <p>(2) 設置当初の状況 金洞山、金鶏山の一部を構成する奇岩奇峰の景勝地を所有していた個人からの寄付を受けて設置した。</p> <p>(3) 施設を取り巻く現状 園地は岩山で危険を伴う場所が多いため、安全確保の必要性が高い。また、水利に恵まれないため、水道施設を維持管理する必要がある。国指定の名勝である一方で自然災害も多く、適切な管理が望まれている。</p>
--

3 施設の概要

設置年月日	昭和29年8月1日
敷地面積(所有者)	32ヘクタール(群馬県)
主な施設(床面積、階数等)	管理事務所兼休憩舎(100.47平方メートル、木造2階建)
建設費	15,900千円

◇入園料・利用料等 (円)

◇利用時間(休館日)

区分	金額	※管理事務所兼休憩舎 開館時間: 午前9時から午後3時45分まで(休館日: 月・水・金、年末年始)
一般	無料	
大学生・高校生等		

4 施設における実施事業

<p>(1) 公園案内及び休憩施設(管理事務所)</p> <p>(2) 県管理施設小規模維持補修(公衆トイレ等)</p>
--

5 管理運営コストの状況

(千円)

区 分	29年度(当初予算額)	28年度(決算額)	27年度(決算額)	26年度(決算額)	25年度(決算額)
歳入(1)	17	17	17	17	17
行政財産使用料	17	17	17	17	17
歳出(2)	3,042	2,741	2,494	3,420	3,255
非常勤職員	1,523	1,523	1,518	1,535	1,535
修繕費	700	399	157	1,066	705
委託費	819	819	819	819	1,015
歳入・歳出の差額(1)-(2)	▲ 3,025	▲ 2,724	▲ 2,477	▲ 3,403	▲ 3,238
歳入・歳出の主な増減理由	水道施設の修繕費の増減				

6 職員の状況(各年度4月1日現在)

(人)

	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
臨時・非常勤職員	1	1	1	1	1
合計	1	1	1	1	1

7 施設利用の状況

区 分	29年度※	28年度	27年度	26年度	25年度
年間利用者総数(人)	139,000	138,236	137,938	142,138	141,878
無料利用者数(人)	139,000	138,236	137,938	142,138	141,878
利用者の主な増減理由	・桜の開花や紅葉時期、休日等の天候などによる。 ・利用者数は、「観光客数・消費額調査」(県観光物産課)による。 ・平成28年度利用者数については、年度ではなく年数値				

※ 見込み数又は途中実績を記入

8 必要性及び管理運営方法の方向性

区 分	内 容
施設の必要性	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 県の施設としてそのまま存続 <input type="checkbox"/> 県の施設として事業規模等を縮小して存続 <input type="checkbox"/> 市町村に移管・譲渡 <input type="checkbox"/> 民営化・民間譲渡 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 </p> <p> 妙義公園は自然に親しめるレクリエーションの場であるとともに、群馬県の重要な観光地である。公園面積は32ヘクタールと大きく、観光協会等関係する団体も多く、管理業務も多種多様で、類似のサービスを提供する団体・事業者はなく、移管・移譲できる市町村もないことから、県の施設としてそのまま存続することが必要である。 </p>
指定管理者制度	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 県直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度導入 <input type="checkbox"/> その他 </p> <p> 妙義公園は、公園面積が32ヘクタールと大きく、観光協会等関係する団体も多く、管理業務も多種多様であり、様々な課題解決には県の判断が求められる状況にある。また、施設が奇岩、奇峰を連ねる公園内に点在し、季節による利用者数の変動が大きいことから、指定管理者制度等の導入は難しく、県直営で一体として管理することが適当である。 </p>
業務等の見直し	<p> <input type="checkbox"/> 見直しの検討が必要なものがある <input checked="" type="checkbox"/> 当面見直しの必要はない </p> <p> 毎年管理運営予算が削減される中で、公園利用者数は14万人程度で、このところ横這いを維持している。県が直接管理することで地域との信頼関係が保たれ、地元住民も公衆トイレの清掃など観光振興のために公園管理に協力する体制となっていることから、業務等の見直しは当面考えていない。 </p>